

[WEB 辞書作成]

Paso 1 HTML 基本タグ+文字コード指定

*ファイル名 jskadai1.html (utf-8 で保存。ANSI は不可)。別フォルダにすると便利。

☆.html ファイル編集時はメモ帳から開く！

☆タグはわかりやすいように大文字にしてあります(小文字でも可)

```
<HTML>
```

```
<HEAD>
```

```
<META charset="utf-8">      *ファイル保存時にも utf-8 を選択すること(ANSI のままだと文字化けします)
```

```
<TITLE>Vocabulario en línea 単語帳 1</TITLE>
```

```
</HEAD>
```

```
<BODY BGCOLOR="Ivory">      *背景色を指定する場合
```

```
      *背景に画像ファイルを指定する場合は BACKGROUND="画像ファイル名"
```

```
</BODY>
```

```
</HTML>
```

☆1つの Paso(ステップ)が書けたら必ず、ファイル名をクリックして Web 表示を確認！

Paso 2 フォーム(部品)を貼り付ける ☆テキストボックスとボタン

*BODY タグ内に以下の通り記入して保存。WEB 表示を確認。

```
<FORM NAME="Myform">      *フォーム貼り付け範囲を示すタグ 後で参照するため名前をつける
```

```
入力: <INPUT TYPE="text" NAME="input">
```

```
<INPUT TYPE="button" ><BR><BR>      *BR=改行表示
```

```
対訳: <INPUT TYPE="text" NAME="output"><BR><BR>
```

```
</FORM>
```

Paso3 ボタンに文字を表示させる

*ボタンのフォームに VALUE 属性を下記の通り追加。表示確認。

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="辞書検索">
```

Paso4 ボタンをクリック時のイベント(動作)を割り付ける

*ボタンのフォームに onClick 属性を下記の通り追加。表示確認。(但しこの時点ではエラー)

```
<INPUT TYPE="button" VALUE="辞書検索" onClick="translate0">
```

Paso 5 見出しをつける

<BODY>タグの下に見出しを下記の通り記入。☆画像を付与しても OK !

<H1>西日・日西 WEB 単語帳</H1>

<H2>1.動物編</H2>

 ←☆画像を入れる場合

***** ここまでが第一段階。現時点での WEB 表示を確認 *****

Paso 6(以下はコピー&ペースト可) <FORM>タグの下にラジオボタンを追加。

<INPUT TYPE="radio" NAME="r1" VALUE="seiwa" onClick="radio1(this)">スペイン語→日本語

<INPUT TYPE="radio" NAME="r1" VALUE="wasei" onClick="radio1(this)">日本語→スペイン語

Paso 7 サンプルファイルを参考に、ボタンを追加し、「クリア」の文字を表示させる。

<INPUT TYPE="button" VALUE="クリア" onClick="document.Myform.input.value=''; document.Myform.output.value=''"> ☆value=の後はシングルクォート(アポストロフィ 2 つ)
☆" ~"の間は'でくる。ここは空文字列をくくっている。

☆→手入力で「きりん」「jirafa」等を入れて、クリアボタンの動作確認！

***** ここまでが第二段階。現時点での WEB 表示を確認 *****

Paso 8 いよいよプログラミング! JavaScript で単語辞書部分を作成する!

* サンプル版コピペ OK。説明は別途、ソースを見ながら。

☆犬、鳥、猫 の 3 単語で、西日・日西双方向の動作確認！

Paso9 十二支編に拡張！

*各自、動物編の単語を差し替えて「十二支編」に。

*増やした単語数にあわせて for 文のカウンタの数字 i<◆を変更する。(サンプルは 3 語なので i<3 になっています。

***** ここまでが第三段階。現時点での WEB 表示を確認 *****

1)kadaiseiwa1.html 上記のファイル。単語は追加。

2)表紙ページ kadaitop.html を作成。サンプルを参考に、好きなデザインにして。

3)単語帳 (情報処理用語編)

*余力のある人は、自由テーマで単語帳を増やしてください。